

日本商工会議所青年部

サステイナブル宣言2021



令和 4年 2月26日

日本Y E Gサスティナブル宣言2021 趣意書

【宣言文】

日本Y E Gは、持続可能な社会の実現に向けた取組みを推進し、
常に新しい社会を見据え未来をかたちづくる活動を実践する。

また、全国のY E Gメンバーが自社で実践できる情報を提供し、
Y E Gメンバーの持続的な成長に貢献をする。

日本商工会議所青年部（以下、日本Y E G）は、以下の理由から、本年度、持続可能な社会の実現に向けた「日本Y E G サスティナブル宣言」を策定しました。

（1） 商工会議所と渋沢栄一翁との繋がり

渋沢栄一翁は、道徳と利益の両立を掲げる道徳経済合一説を唱えて「公平無私に我が国商工業の発展を図らなければならない」として東京商工会議所を設立しました。この道徳の伴った利益の追求という理念は現代社会における環境・社会ガバナンスにも繋がるものであり、持続可能な社会の実現は渋沢栄一翁の理念を今に受け継ぐ商工会議所における活動の一翼を担う青年部として、主体的に取り組まなければならない課題です。

そして、日本Y E Gの綱領には「商工会議所青年部は地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い次代への先導者としての責任を自覚し地域の経済的発展の支えとなり新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献する」という内容も掲げられており、持続的な成長も志向するものであると考えます。

（2） 全国大会のテーマとの関わり

新型コロナウイルス感染症拡大により世界が前例のない社会に変革せざるを得ない状況のもと新たな日常の中でビジネスを展開していくためには、常に新しい社会を見据え未来をかたちづくるビジネスモデルを創り上げていくことによって持続可能な未来が切り開かれます。令和3年度の全国大会「S E T Oの都 香川たかまつ大会」も「S t e p t o t h e f u t u r e ~未来への前進~」をテーマとして掲げて、バックキャスティングによる新時代の未来を見据えた持続可能な社会を推進します。このサスティナブル宣言をまさに本年度において策定することは、令和3年度の全国大会の趣旨に沿うものであると考えます。

【具体的な取組み】

1. 日本Y E G自らの取組み

日本Y E Gは、率先垂範して、自らの事業活動において持続可能な社会の実現に向けた取組みを推進し、常に新しい社会を見据え、未来をかたちづくる活動を実践していくことによって、全国のY E Gメンバーに持続可能な社会の実現に向けた気づきの提供を行ってきました。

また、下記に示す取組み内容は、これまで日本Y E Gが行ってきたものを「サステイナブル」という視点で改めて整理し、これまでの「活動の成果」として示したものでもあります。

(1) ハイブリッド方式での事業活動の実践

日本Y E Gは、新型コロナウイルス感染症拡大により、感染状況に応じて、リアルとオンラインを組み合わせたハイブリッド方式での会議、事業を実践してきました。

オンライン方式での会議・事業は、移動に伴うCO²の排出量の削減効果が期待できるという考え方がある一方で、リアルによる人と人、人と社会の繋がりを大切にすることで、持続可能な社会の実現にも寄与できるという考え方もあります。そのため、それぞれの立場、事情、状況などに応じて自由に選択できる環境を作ることが真のハイブリッドであり、日本Y E Gはハイブリッド方式での事業活動を実践します。

(2) 多様なあらゆる人々が活躍する取組み・ジェンダー平等の実践

多様なあらゆる人々がその個性を発揮して活躍できる社会をつくるため、ジェンダー平等の実現に取り組む必要があります。日本Y E Gにおいては、実際に社会で輝かしい活躍している有能な女性を多く出向者として受け入れ、執行部としても任命しており、日本Y E Gは多様なあらゆる人々が活躍する取組み・ジェンダー平等を実践します。

(3) 省・再生可能エネルギー、循環型社会に向けた実践

日本Y E Gは、これまでも省エネルギー、森林破壊の抑制、地球温暖化や大気・水質汚染の防止のために会議、事業活動におけるペーパーレスを実践してきました。また、日本Y E Gは、持続可能な生産消費形態を確保するために交流会における食品ロス削減を実践してきました。日本Y E Gは、事業活動を通じて、省・再生可能エネルギー、循環型社会に向けた実践をします。

(4) パートナーシップ構築宣言の推進

未来を拓くパートナーシップ構築推進会議においてパートナーシップ構築宣言の仕組みが創設されました。これは中小企業の適正な取引環境を実現することにより大手企業と中小企業が共存共栄を目指して、日本全体の持続可能な経済成長を図るものです。

そのため、日本Y E Gは、令和3年度において政策提言の一つとしてパートナーシップ構築宣言の一層の推進のための提言を行いました。

日本Y E Gは持続可能な経済成長のためにパートナーシップ構築宣言をより一層推進します。

2. 全国のYEGメンバーのサステイナブルな取組みに対する支援

日本YEGは、全国のYEGメンバーが自社で実践できる情報を提供し、全国のYEGメンバーの持続的な成長に貢献し、全国のYEGメンバーのサステイナブルな取組みを支援します。

また、今後の日本YEGの未来へ向けての提言として、下記活動を推進することを望みます。

(1) 人づくりの研修事業等

日本YEGは、全国のYEGメンバーに向けた各種の研修事業を通じて、常に新しい社会を見据え未来をかたちづくる活動や広く社会に有用な付加価値の創造を実践できる人材を育成する機会を提供して、全国のYEGメンバーのサステイナブルな取組みを担う人材の育成を支援すること。

(2) 普及啓発・広報活動

サステイナブルな社会の実現の重要性は理解できても、実際にどのように経営に活かすことができるのか、どのように取組みを開始したらよいか分からないという全国のYEGメンバーの声を聞く。

そこで、全国のYEGメンバーにサステイナブルな取組みを自分事として捉えて実際に行動してもらうための一助として、有益な情報を確実かつ適切に提供してサポートをする等より良い未来に導くための重要な羅針盤としての普及啓発活動を行うこと。

上記1、2について継続的に実践することによって、持続的な社会の実現に向けた活動に関するYEGの存在価値を広く世の中に発信することができ、YEGのブランディング効果も得られ、その結果、全国のYEGメンバーにおける自社に対する社会的評価、信用も高まることが期待されます。

このように持続可能な社会の実現に向けた活動においてYEGのブランド価値を高めること自体、日本YEGの全国のYEGメンバーに対する最大の応援だと考えます。

令和3年度 日本商工会議所青年部 ブロック代表理事 道府県連代表理事

<ブロック代表理事>

北村 彰浩 (網走YEG)	富山 強 (白河YEG)	藤原 寛文 (厚木YEG)
佐藤 寿彦 (亀田YEG)	寺田 昌史 (豊田YEG)	小寺 建樹 (綾部YEG)
乗藤 昭範 (井原YEG)	稲見 政隆 (西条YEG)	廣畑 賢一 (中津YEG)

<道府県連代表理事>

串橋 郁緑 (留萌YEG)	村上 拓世 (黒石YEG)	村上 耕一 (一関YEG)
長南 正一 (塩釜YEG)	佐野 雅通 (横手YEG)	須藤 雅人 (山形YEG)
濱津 匡壮 (いわきYEG)	瀧澤 俊裕 (結城YEG)	小川 典重 (大田原YEG)
島田 涉 (伊勢崎YEG)	渡邊 洋介 (川口YEG)	関根 圭一 (銚子YEG)
矢野 知史 (茅ヶ崎YEG)	山口 剛史 (藤枝YEG)	馬場 一也 (新津YEG)
南 貴浩 (射水YEG)	桶谷 則之 (小松YEG)	小林 大樹 (須坂YEG)
栗田慎之介 (恵那YEG)	伊藤 準 (江南YEG)	松田昭太郎 (鳥羽YEG)
井上 賀雄 (小浜YEG)	梶山 晋伴 (守山YEG)	和田 員之 (舞鶴YEG)
古川 貴晃 (吹田YEG)	松野 剛 (加古川YEG)	井上 昌規 (檀原YEG)
湊 二郎 (新宮YEG)	田淵 裕章 (鳥取YEG)	後長 賢治 (大田YEG)
兼高 護 (井原YEG)	澁谷 彰範 (廿日市YEG)	青松 永哲 (下関YEG)
田所 久 (鳴門YEG)	瀬尾 武 (高松YEG)	丸山健太郎 (八幡浜YEG)
横山 高幸 (須崎YEG)	高城 直紀 (苅田YEG)	川原 大拓 (伊万里YEG)
後田 秀幸 (長崎YEG)	那須 大誠 (荒尾YEG)	中村 充 (臼杵YEG)
中島 秀人 (日向YEG)	福田 哲史 (鹿児島YEG)	島袋 孝之 (沖縄YEG)

令和3年度 日本商工会議所青年部 みんなの政策提言委員会

《担当常務理事》

中村 守 (奈良YEG)

《委員長》

古屋 英将 (三島YEG)

《副委員長》

齋藤 法幸 (仙台YEG)

伊藤 祐尚 (豊橋YEG)

東 大智 (諫早YEG)

《運営幹事》

大隅 千秋 (三島YEG)

堰 大輔 (松江YEG)

《運営幹事補佐》

舟橋 正晃 (刈谷YEG)

《専門委員》

本間 弘人 (鉏路YEG)

石川 玲司 (網走YEG)

市川 晴久 (町田YEG)

山中 啓壽 (沼津YEG)

長谷川 貴志 (加茂YEG)

木村 広 (射水YEG)

鈴木 健太郎 (豊田YEG)

三浦 一孝 (春日井YEG)

中川 敬志 (津YEG)

前田 武憲 (草津YEG)

大東 正明 (大東YEG)

仁戸田 昌典 (岡山YEG)

北島 誠祐 (徳島YEG)

太田 匠哉 (高松YEG)

大前 正臣 (坂出YEG)

廣川 祐輔 (佐世保YEG)